

# 8/20チケット発売! 清川あさみ×人形浄瑠璃公演 「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」 清川あさみ、いとうせいこう他コメントも

アーティスト清川あさみがプロデュースする淡路人形浄瑠璃の新演目第二弾「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」のチケットを、2021年8月20日より発売開始いたします。9月18日～10月30日までの約1ヶ月半、淡路人形座にて上演いたします。公開に先立ち、総合プロデューサーの清川、脚本のいとうせいこう氏、淡路人形座より本公演のみどころ、意気込みをお伝えいたします。  
令和の時代に楽しめる、人形浄瑠璃。是非、淡路島でご堪能ください。



「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」は、タイトル通り、淡路人形座の「いいところ」がぎゅっと詰まった、とてもお得な演目です。淡路人形座でしか観ることのできない舞台演出、豪華絢爛な衣装が連なる『衣裳山』から始まり、人形遣いの巧みな技で7体の人形の艶やかな早変りが見られる『玉藻前囁袂 狐七化けの段』と続きます。そして、ラストは、人形浄瑠璃にとどまらず様々な芸能の舞台上で演じられている八百屋お七の『火の見櫓の段』へと繋がります。

チケットは8月20日より、イープラス、じゃらんネット、劇場窓口にて販売。公開初日の9月18日はオープニング付特別公演となります。チケット完売が予想されますので、是非お早めにご予約ください。

## ▼イープラス

<https://eplus.jp/sf/word/0000089621>

## ▼じゃらんネット

<https://s.jalan.net/3fQtnCK>

・ティザー映像リンク

<https://youtu.be/p0VN817haDA>

・チラシダウンロードリンク

<https://www.asamikiyokawa.com/img/awaji/eetokodori.pdf>

## 公演概要

演目名	「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」～清川あさみプロデュース 淡路人形浄瑠璃再生～
日程	2021年9月18日～10月30日 各日13:30より1日1回公演
休館日	毎週水曜日、10/28(木)
場所	淡路人形座 〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲1528-1地先 (電話番号0799-52-0260)
料金	大人1,800円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円
チケット	イープラス、じゃらんネット、劇場窓口

## オープニングイベント

「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」の初演をご覧いただいた後、清川あさみと淡路人形座の座員によるアフタートークショーを開催します。ここだけでしか聞けない制作秘話や観客のみなさんからの質問コーナーも!  
※本イベントは公演をご覧いただいた後に参加できるイベントとなります。公演鑑賞とセットでお楽しみください。

日時	2021年9月18日 15:00～16:45(開場14:30 開演15:00 座談会開始16:00)
場所	淡路人形座 〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲1528-1地先 (電話番号0799-52-0260)
料金	大人2,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 未就学児無料

人形浄瑠璃に馴染みがない人でも楽しめるというせいこう氏の脚本、古典芸能では見られない舞台演出はもちろん、清川の手にかかり一新した人形たちの衣装も必見です。また、各界より多くの反響をいただいた、新演目第一弾「戎舞+(プラス)」も上演中です。この機会に合わせてお楽しみいただければ幸いです。  
(ただし、「戎舞+」の観劇は別料金となります。詳しくは公演チラシ裏面スケジュールをご覧ください。)

## コメント



### 清川あさみ

2021年春、淡路人形浄瑠璃再生プロジェクト第一弾新演目として、淡路島ゆかりの古事記の国生み神話から説き起こし、神秘的な朝日が現れる『戎舞+』を発表しました。各方面から多くの反響を頂いたことはもちろん、淡路人形座が、生き生き輝き再生していく姿を目の当たりにできたこと、とても感慨深いです。タッグを組むいとうせいこうさんと共に大事にしている「緩やかなアップデート」は、日本の素晴らしい伝統を未来につなぐと確信しています。2021年秋の第二弾の演目は、『淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段』というお話。異なる物語と艶やかな衣装も見所のお七の世界を、月夜と狐でをつなげました。めくるめく人形の世界を、是非お楽しみください。 <http://www.asamikiyokawa.com/> <https://www.asami-studio.com/>



### いとうせいこう

歌舞伎や人形座での名場面を「よりどりみどり」に集めた公演を「みどり」と言います。今回は淡路特有の「衣装山」「七化け」から有名な「八百屋お七」までを、玉藻姫の執着をめぐるひとつの夜の「みどり」にリミックス!

<https://www.cubeinc.co.jp/archives/artist/itoseiko>



### 淡路人形座

「早く演ってみたい!」このお話をいただいて、まずそう思いました。これまで何千回、何万回と演じ、慣れ親しんできた淡路人形浄瑠璃がどのように変わるのだろう、その期待から始まったプロジェクトです。試行錯誤を繰り返して、清川あさみさんの魔法によって、古典芸能と現代アートに化学反応が起きました。舞台というキャンバスにプロジェクトチーム全員の想いを込めて演じます。「戎舞+」に続く私たちの宝物、「淡路人形座 ええとこどり 或る夜の段」どうぞご覧ください。 <https://awajiningyoza.com/>

## 淡路人形浄瑠璃再生プロジェクトとは

「淡路人形浄瑠璃」の魅力を淡路島の歴史と共に次の世代に引き継ぐために、清川あさみ氏総合プロデュース、脚本いとうせいこう氏で現代人でも伝統芸能が気軽に楽しむ事ができるよう物語をアップデートしています。2021年3月に公開された新演目第一弾「戎舞+(プラス)」では、淡路人形座来場者数前年同月比280%超えという成果ももたらし、昨今集客減少傾向にあった淡路人形座の再生の一步となりました。 淡路人形浄瑠璃再生HP▶<http://www.asamikiyokawa.com/awaji/>

## 「戎舞+(プラス)」とは

淡路人形座で古くから愛されてきた既存演目『戎舞』を尊重しながら、アップデートさせた令和の『戎舞』です。日本の始まりの地である淡路島だからこその歴史と、何故「戎舞」がこの地で受け継がれてきたのかを多くの方々に伝えたいという清川の想いから、淡路島古来の「国生み神話」オリジナルショートアニメーションを劇中上映。モノクロの世界から始まり、鮮やかな朝日をバックに戎さまが鯛を釣る様子に、明日への活力、未来への希望が感じられる作品です。(総合プロデュース/演出/テキスタイルアート/衣装監修:清川あさみ、脚本:いとうせいこう) [http://asamikiyokawa.com/img/awaji/ebisumai\\_plus.pdf](http://asamikiyokawa.com/img/awaji/ebisumai_plus.pdf)

本件の取材・掲載に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

●プロジェクト、演目詳細・清川あさみ他に関する内容

ASAMI inc. 広報担当 中野 [office@asamikiyokawa.com](mailto:office@asamikiyokawa.com)

●劇場・公演スケジュールに関する内容

淡路人形座 0799-52-0260

